

水高図書館だより

令和2年5月14日(木) 5月号【No. 2】

山形県立加茂水産高等学校 図書館

※紹介文はインターネット等を一部引用しています

2020 本屋大賞受賞作品

今年も本屋大賞が発表されました
10作品は図書館で貸出中です

大賞

2位

3位



『ライオンのおやつ』
小川糸

『線は、僕を描く』
砥上裕将

『流浪の月』 凧良ゆう
再会すべきではなかったかもしれない男女がもう一度出会ったとき、運命は周囲の人間を巻き込みながら疾走を始める。新しい人間関係への旅立ちを描き、実力派作家が遺憾なく本領を發揮した、息をのむ傑作小説。

4位

5位

6位



『ノースライト』
横山秀夫

『熱源』
川越宗一

『medium 霊媒探偵城塚翡翠』
相沢沙呼

7位

『夏物語』
川上未映子



8位

『ムゲンのi』
知念実希人



9位

『店長がバカすぎて』
早見和真



10位

『むかしむかしあるところに、死体がありました。』
青柳碧人



図書館開館予定表

<開館時間は急遽変更あり>

日	月	火	水	木	金	土
5/10 閉館	11 8:50~12:00	12 閉館	13 閉館	14 8:50~12:00	15 8:50~12:00	16 閉館
17 閉館	18 8:50~12:00	19 8:50~12:00	20 8:50~12:00	21 8:50~12:00	22 8:50~12:00	23 閉館
24 閉館	25 8:50~12:00	26 8:50~12:00	27 8:50~12:00	28 8:50~12:00	29 8:50~12:00	30 閉館
31 閉館	6/1 8:50~12:00	2 8:50~12:00	3 8:50~12:00	4 8:50~12:00	5 8:50~12:00	6 閉館

新刊案内

図書館で購入した本を紹介しています。リクエストも受付中。
読みたい本があれば気軽に声をかけてください。

タイトル名	著者名	分類番号
基礎からわかる海洋気象	堀晶彦	451.24 ホ
IMO 標準海事通信用語集 新版 英和对訳 2020 年 2 月版	国土交通省海事局監修	557.24 ホ
ビーカーくんのゆかいな化学実験 ビーカーくんとそのなかまたち	うえたに夫婦	432 ウ
クスノキの番人	東野圭吾	913.6 ヒ
坂下あたると、しじょうの宇宙	町屋良平	913.6 マ
へそ天にゃんこ	すむぞう	748 ス
大学案内 学部コレクト	学研プラス	377 カ
海洋白書 2020	海洋政策研究所	452 サ 2020
初心者のドラム基礎教本	枝川淳一	763.85 エ
※漢検 3 級漢字学習ステップ ※漢検準 2 級漢字学習ステップ	日本漢字能力検定協会	811.2 ニ
薬屋のひとりごと 2	日向夏	913.6 ヒ 2
発注いただきました！	朝井リョウ	913.6 ア
藤井弁当	藤井恵	596 フ
10 年後に食える仕事 食えない仕事	渡邊正裕	366.2 ワ
空気を読む脳	中野信子	491.371 ナ
こども六法	山崎聡一郎	320 ヤ
福祉業界で働く (なるには BOOKS 補巻 24)	戸田恭子	366.29 ト 補 24
漁師になるには (なるには BOOKS45)	大浦佳代	366.29 オ 45
キリン解剖記	郡司芽久	489.87 ク
風の中のマリア	百田尚樹	913.6 ヒ
なんで僕に聞くんだろう。	幡野広志	159 ハ
水族館が好きすぎて！	まつおるか	481.72 マ
トラペジウム	高山一実	913.6 タ
キャラでわかる！はじめての感染症図鑑	岡田晴恵(著) いとうみつる(絵)	

※印の本は司書準備室にあります



『へそ天にゃんこ』 すむぞう

「へそ天」って？ 動物がリラックス安心しきっているときなどに「おへそ」を「天」に向けて寝転んでいる姿。猫好きにはたまらない写真集で癒されよう



『薬屋のひとりごと 1・2』日向夏

中世の宮中を舞台に毒見役の少女が難事件を次々に解決！ 主人公・猫猫（マオマオ）の推理と啖呵が爽快。コミカライズもされている人気作品です。



どくしょノート

司書のおすすめ本を紹介します。



『10年後食える仕事
食えない仕事』
渡邊正裕
東洋経済新報社

学校図書館で働き始め〇年経過しましたが（水高勤務は3年目です）、生徒の元気な声が聞こえない新年度は初めてです。先日の登校日に3年生が貸出に訪れ、短時間ですが普段の風景を感じられ嬉しく感じました。

今回は仕事・小説に関する本を3冊紹介します。

新型コロナウイルスの影響で、多くの職種が働き方を変化させていることをニュースで知る機会がたびたびあります。テレワーク可能な職業であれば対応できますが、福祉や農業・漁業など現場でしかできない仕事もあります。社会に出ていく準備期間にいるみなさんは、将来のことを身近に感じていると思います。『10年後に食える仕事 食えない仕事』という本では、AIやロボット化が進む中で今までの職業が消え、増える仕事も出てくることが書いてあります。

個人的に印象に残ったのは、マグロ判定について。著者の父親はこの道50年の現役マグロ仲買人。マグロの尻尾の断面図、頭部から見た全体のフォルム、手カギで叩いて感じ取る音などを参考にセリ落としますが、これもAIに情報を大量に読み込ませればAI判定で行うことができるらしい。もしかしたら、人間のすべき仕事はなくなるのかもしれないと心配になってくる。しかし、そこは考え次第で、人間にしかできない、自分にしかできない仕事を見つけて極めることが、これからの社会では重要になってくるのかもしれない。

朝井リョウという作家を知っていますか？ 『桐島、部活やめられてよ』でデビューし、『何者』で芥川賞を受賞した作家です。大学在学中に作家デビューしましたが、就職活動を行い一度は会社員として就職もしています。作家と会社員、二足のわらじを履いていたのです。副業や兼業、ダブルワークを認める会社も増えてきています。作家は本が売れなければ食べていけない職業。社会に出ることで、視野を広げるための選択だったのでしょう。作家生活10周年に出版された『発注、いただきました！』。小説にはない企業からのさまざまな制約やお題（aikoの楽曲をテーマにした小説とか）の原稿依頼内容と自作解説が掲載されています。好きな仕事で有名になり、認められるには、小さな努力の積み重ねが必要なのでしょう。



『発注いただきました！』
朝井リョウ 集英社

最後は『坂下あたると、しじょうの宇宙』という小説。主人公の毅は詩を書いているけど世間に認められない。一方、親友のあたるの小説にはファンもいて、新人賞候補にもなっている。そんな時、小説投稿サイトにあたるの偽アカウントが作られたが、その犯人はあたるの作風を真似したAIだった。そして偽物はオリジナルを超えてしまう。親友を助けるため毅は書くことを決めます。



『坂下あたると、
しじょうの宇宙』
町屋良平
集英社

AIは将棋や囲碁の世界だけでなく文学の世界でも力を見せています。手塚治虫AIが新作を手掛けるなど、オリジナル作品もでています。しかしAIが進化するには、AIだけで可能なのでしょうか？ 学習する情報の多くは私たち人間の作ったものです。その情報を必要としているのも私たち人間です。便利になる社会で必要なものを見極める能力をつけることが、必要な時なのかもしれません。